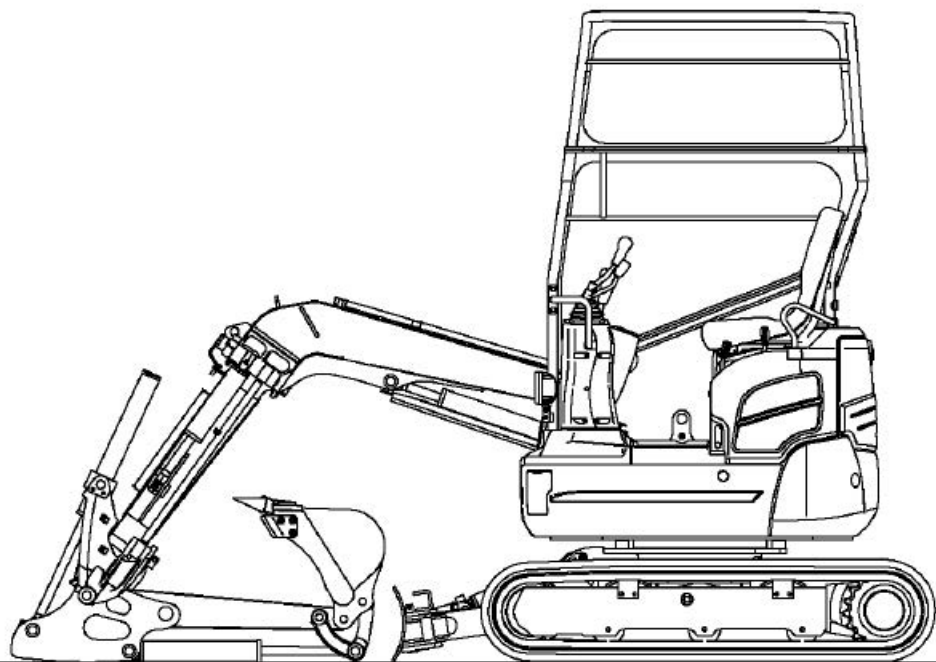
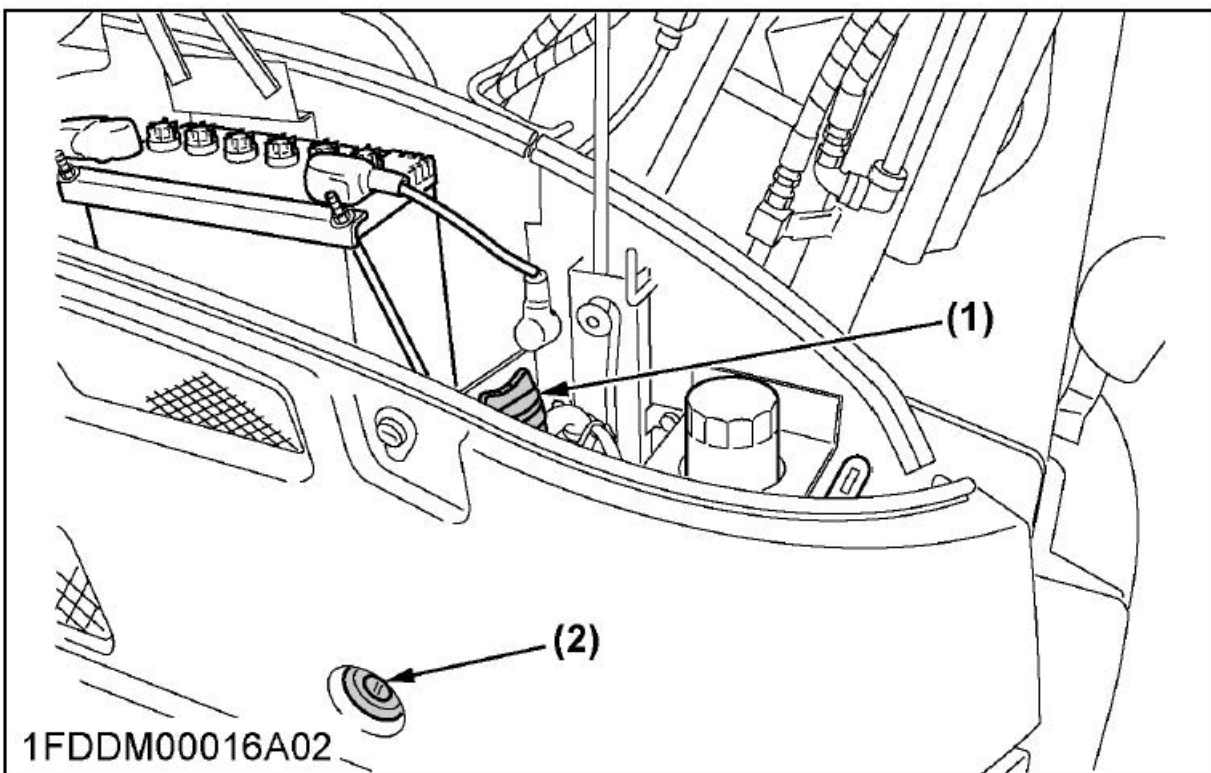


1. 足幅を最伸（1240 mm）にします。
2. 機体を水平な所に止め、フロント部はオフセット中央、アームとバケットを最大かきこみにして、バケットリンクおよびブレードを地面に接地させます。



1FDDM00035A01

3. 作動油が、常温（10℃～30℃）において油面計の中央になっているか点検します。
油面計の中央にあれば正常です。
4. 不足しているときは、給油キャップをゆっくり開けて内圧を抜き、給油口より補給します。



- (1) 給油口
- (2) 油面計

5. 作動油に水などが混入したときは、全量交換をします。

(全量交換の詳細は作動油とサクションフィルタの交換 (102 ページ) を参照)

作動油オイル交換容量	全油量 21 L (タンクのみ : 13 L)
------------	----------------------------